

100-192

問題文

医薬品A～Eに関して、投与群と対照群の間でイベントXの発症率を比較した論文を収集したところ、以下の情報が得られた。なお、対照群はいずれも同じ標準薬を用いていた。

- Aは、Xの発症率を対照群の1/5に減少させた。
- Bを投与した被験者1,000名におけるXの発症者数は、25名であった。
- C投与群のX発症の相対危険度は、0.25であった。
- D投与群のX発症のオッズ比は、7/39であった。
- Eは、Xの発症率を10%低下させた。
- いずれの論文においても、対照群におけるXの発症率は12.5%であった。

以上の結果から、Xの発症を抑制する効果が最も劣ると考えられるのはどれか。1つ選べ。

1. A
2. B
3. C
4. D
5. E

この問題は、「Eは、Xの発症率を10%低下させた。」の記述が2通りの意味に解釈できるという理由から「解なし」となった問題です。

解答

解なし

解説

解なしのため、解説もなし。